

身体等に障がいをもつる入学志願者の合理的配慮の状況

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
志願者数	0	2	3
配慮の種別	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解答方法や試験時間に関する配慮 ・ 試験室や座席に関する配慮 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 車椅子の使用 ・ エレベーターの使用 ・ その他

受験上の配慮の例

- ・ 試験会場までの乗用車による入構
- ・ 試験時間の延長
- ・ 試験室を別室に設定
- ・ 座席を最前列／最後列／出入口付近に設定
- ・ 試験中の薬の服用、服用に必要な飲料の持参
- ・ 車椅子・松葉杖の使用
- ・ 拡大鏡の使用
- ・ 拡大した問題冊子の配付

※申請のあった配慮内容を審査し、配慮の内容を決定します。

また、本学入学試験の実施形態や配慮の内容によっては、希望どおりの配慮が行えない場合や代替の配慮を行う場合があります。